

ヤマシャクヤク

Paeonia japonica
(Makino) Miyabe et Takeda

キンポウゲ科
Ranunculaceae

カテゴリー

大分県 IB
環境庁 II

- 選定理由** 県内の生育地は散在し、個体数は極めて少ない。森林の伐採や人による採取で消滅する生育地が多くなり、絶滅の危険性が高くなっている。
- 県内分布** 英彦山・犬ヶ岳山地、津江山地、玖珠丘陵地・山地、九重火山群、由布・鶴見火山群、祖母・傾山地、北川上流域
- 分布域** 本州 四国 九州(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島)
- 生育環境** 低山地や山地の谷林内。
- 現 状** 森林伐採や林道などの開発、人による採取で、生育地が激減している。
- 備 考** 国立・国定公園指定植物 [阿蘇くじゅう、瀬戸内海、耶馬日田英彦山、祖母傾]

ケナシベニバナヤマシャクヤク

Paeonia obovata Maxim.
f. *glabra* (Makino) Kitamura

キンポウゲ科
Ranunculaceae

カテゴリー

大分県 IB
環境庁 IB

- 選定理由** 県内に生育する範囲は狭く、個体数も極めて少ない。森林伐採、植林地の間伐の遅れにより生育環境が悪化し、人による採取もあって、絶滅の危険性が高くなっている。
- 県内分布** 玖珠丘陵地・山地、九重火山群、由布・鶴見火山群
- 分布域** 北海道 本州(北～中部) 九州(熊本・大分・宮崎)
- 生育環境** 低山地の林内。
- 現 状** 自然林のものは人による採取のため少なくなっている。明るいスギ植林地にも生育がみられるが、群生していた所はほとんど採取されている。

オキナグサ

Pulsatilla cernua
(Thunb.) Spreng.

キンポウゲ科
Ranunculaceae

カテゴリー

大分県 II
環境庁 II

- 選定理由** 県内の草原に散在し、生育地は狭く、個体数は少ない。植生遷移の進行や人による採取で、生育地の減少や消滅が懸念される。
- 県内分布** 日田低地・丘陵地、玖珠丘陵地・山地、九重火山群、由布・鶴見火山群、大分川・大野川丘陵地、豊後水道後背地域、大野川上流域、祖母・傾山地
- 分布域** 本州 四国 九州(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島)
韓国(済州島)、中国
- 生育環境** 低地から低山地の向陽草原。
- 現 状** 草原の森林化や人による採取によって消滅した生育地が多い。
- 備 考** 国立・国定公園指定植物 [阿蘇くじゅう、瀬戸内海、日豊海岸、祖母傾]